

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 14 日 (2021.10.14)

【公開番号】特開 2020-126706 (P2020-126706A)

【公開日】令和 2 年 8 月 20 日 (2020.8.20)

【年通号数】公開・登録公報 2020-033

【出願番号】特願 2019-16582 (P2019-16582)

【国際特許分類】

H 0 5 B 3/86 (2006.01)

C 0 3 C 17/38 (2006.01)

B 6 0 J 1/00 (2006.01)

H 0 5 B 3/20 (2006.01)

C 0 3 C 27/12 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 3/86

C 0 3 C 17/38

B 6 0 J 1/00 H

H 0 5 B 3/20 3 5 5 A

C 0 3 C 27/12 M

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 30 日 (2021.8.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6】

前記光が通過する開口を有し、前記内側ガラス板の車内側の面及び前記外側ガラス板の車内側の面のうち、少なくとも前記内側ガラス板の車内側の面に配置された遮蔽層をさらに備え、

前記カバー部材は、前記開口の内部に配置されている、請求項 3 から 5 のいずれかに記載のウインドシールド。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7】

前記光が通過する開口を有し、前記内側ガラス板の車内側の面及び前記外側ガラス板の車内側の面のうち、少なくとも前記内側ガラス板の車内側の面に配置された遮蔽層をさらに備え、

前記カバー部材の少なくとも一部は、前記開口の周縁からはみ出すように配置されている、請求項 3 から 5 のいずれかに記載のウインドシールド。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 8】

前記光が通過する開口を有し、前記内側ガラス板の車内側の面及び前記外側ガラス板の車内側の面のうち、少なくとも前記内側ガラス板の車内側の面に配置された遮蔽層をさらに備え、

前記発熱体は、加熱線を有しており、当該加熱線の少なくとも一部が、前記開口を通過するように配置されている、請求項 3 から 5 のいずれかに記載のウインドシールド。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

項 6 . 前記光が通過する開口を有し、前記内側ガラス板の車内側の面及び前記外側ガラス板の車内側の面のうち、少なくとも前記内側ガラス板の車内側の面に配置された遮蔽層をさらに備え、

前記カバー部材は、前記開口の内部に配置されている、項 3 から 5 のいずれかに記載のウインドシールド。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

項 7 . 前記光が通過する開口を有し、前記内側ガラス板の車内側の面及び前記外側ガラス板の車内側の面のうち、少なくとも前記内側ガラス板の車内側の面に配置された遮蔽層をさらに備え、

前記カバー部材の少なくとも一部は、前記開口の周縁からはみ出すように配置されている、項 3 から 5 のいずれかに記載のウインドシールド。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

項 8 . 前記光が通過する開口を有し、前記内側ガラス板の車内側の面及び前記外側ガラス板の車内側の面のうち、少なくとも前記内側ガラス板の車内側の面に配置された遮蔽層をさらに備え、

前記発熱体は、加熱線を有しており、当該加熱線の少なくとも一部が、前記開口を通過するように配置されている、項 3 から 5 のいずれかに記載のウインドシールド。